

第10回 日中公法学シンポジウム

日時：2014年8月4日(月) 9:30～17:00、5日(火) 9:30～12:00
会場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 W409

8/4
(月)

第1セッション 「国民の知る権利と国家秘密保護」

- 報告 「特定秘密保護法と情報公開」 村上裕章 (九州大学教授)
「特定秘密保護法と取材の自由」 鈴木秀美 (大阪大学教授)
「基本的人権の保障と国家秘密保護のバランスを求めて」 童之偉 (華東政法大学教授)
「国家秘密の公法上の位置づけと難題」 牟憲魁 (山東大学教授)
- コメント 稲正樹 (国際基督教大学教授)、江利紅 (華東政法大学教授)

10:00
12:30

第2セッション 「行政法・国際法による環境保護の可能性と限界」

- 報告 「環境保護における行政法の役割」 畠山 武道 (早稲田大学教授、北大名誉教授)
「国際法による環境保護の諸問題」 (仮) 児矢野マリ (北海道大学教授)
「地方政府が担う環境汚染防止に向けた職責」 葉必豊 (上海交通大学教授)
「中国における環境ガバナンス法制の新局面」 肖金明 (山東大学教授)
- コメント 山下竜一 (北海道大学教授)、解志勇 (中国政法大学教授)

14:00
17:00

8/5
(火)

総合討論

- 総括 岡田信弘 (北海道大学教授)、姜峰 (山東大学法学院副院長)